



四国西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

西予市議会だより

かけはし



第79号

2024.1.20 発行

令和5年 第4回 定例会

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

高校生 × 議会



高校生ご当地グルメ甲子園 ~ in 西予 ~

特集



— 市内高校生たちの熱き戦い —

高校生ご当地グルメ甲子園 in 西予

令和5年11月11日、卯之町駅前複合施設「ゆるりあん」で高校生ご当地グルメ甲子園 in 西予が開催された。

きっかけは2年前の令和3年、市議会が毎年行っている高校生との意見交換会。宇和高校三瓶分校において「市内には美味しい農産物や素晴らしい特産物があるのにあまり知られていないように思う。これらを使った市内3つの高校による料理対決がやりたい。」との提案があった。

■ その後のリモート会議で思いを伝え市長も快諾。予算化された。
しかし、新型コロナウイルスの影響で開催は1年延期。当時2年生だった各校の生徒会役員らは先輩の意思を引き継ぎ、この秋の開催を実現した。

■ 生徒たちで組織された実行委員会でサンドイッチによる対決と決まり、3校が、それぞれ特色のある自信作を作り上げた。

■ 100食限定来場者による「人気投票（西予市民賞）」、食材への思いを語る「プレゼンテーション（西予市PR賞）」、ゆるりあんシヨップと審査員による「食味評価（ゆるりワン賞）」、以上3項目の合計点による「総合（あんたらが大賞やけん賞）」の4部門で審査され表彰が行われた。

■ 当日は野村高校箏曲部、宇和高校吹奏楽部の演奏やミニシヨップ、畜産科や生物工学科の野菜、花き等の即売もあり、多くの市民で賑わった。



うわっ！うまっ！ベリーグッドサンド（宇和高校）

宇和高校で丹精込めて育てられたブルーベリーの他、イチゴ、みかんを具材に使い、それらとの酸味と甘みのバランスを考えた生クリームで包んだフルーツサンドが完成。



三瓶と言えば美味しい魚、そして柑橘。それらを全部詰め込もうと試行錯誤したが、チャレンジシヨップのアドバイスもあり、鯛の甘みを引き立てる方向で収まり、タルタルソースには明浜のちりめんを使用した鯛カツバーガーが完成。

- ・ 西予市PR賞
 - ・ ゆるりワン賞
 - ・ あんたらが大賞やけん賞
- 獲得



鯛カツバーガー（宇和高校三瓶分校）



のむカツサンド（野村高校）

ミルクとシルクの町野村町。そして県内唯一の畜産科がある野村高校。町内では畜産業が盛んです。そこで、野村高校で育てた豚の肉を使い、カ士も頼るボリューム満点の、のむカツサンドが完成。

- ・ 西予市民賞 獲得

特集



高校生 × 議会

市内3校の生徒の皆さんと、意見交換会を行った。
西予市のまちづくりはどうあるべきか、これからの将来を担う高校生から様々な貴重なご意見を頂いた。今回は12月26日に議場で意見交換を行った。

■4回目となる令和5年度も前回に続き、議員が各常任委員会で構成する班に分かれて、宇和高校、宇和高校三瓶分校、野村高校の3校を訪問し意見交換を行った。

■生徒も議員も少し慣れてきた様子で、いずれの学校でもたくさんのお意見を聞いてもらうことができた。
また、今回は市への要望だけでなく、提言も多く出されて、大変有意義な意見交換となった。

■高校生のみなさんから頂いた貴重な意見・提言が活かせるようしっかりと取り組んでいく。
今回頂いた意見・提言は取りまとめのうえ、市長に提出した。

■今回も前回に引き続き、議会の雰囲気を感じてもらったため、各校2名の生徒が議場にて意見・要望を述べ、市長より直接答弁していただいた。



■このような経験をもとに、高校生がふるさと西予市を見つめなおし、政治や議会に興味をもち、良いところや問題点を発見するとともに、ふるさと西予をしっかりととらえて、将来の西予市発展に努めていただければ嬉しく思う。

宇和高等学校にて

(令和5年10月17日)

■空き家情報登録制度の充実
空き家情報登録制度を導入しているが、田舎で住みたい人向けに、制度の周知をさらに広げていく必要がある。建物の所有者が、生前から登録について意思表示できる空き家情報登録意思表示カード(仮称)を作成し、相続権者も空き家情報登録がスムーズに行えるようにしては。

■空き家の活用
宇和高等学校生物工学科では、野菜や花き等を栽培し、移動販売等を行っている。
空き家を活用した販売や、高等学校や中学校の文化部などが制作した作品を展示するなど、地域活性化につなげては。

■高校進学準備応援金の新設
進学準備応援金を支給し、その対象者を市内高等学校入学生徒とすることで、市内高等学校の進学率上昇に寄与するのでは。

■障がい児が集えるイベントの開催
障がい児が様々な体験や交流ができるイベントの開催検討や、民間が障がい児向けのイベントを開催する際に運営補助しては。





**宇和高等学校三瓶分校にて
(令和5年10月19日)**

■公園の設置
小さな子どもが遊べる公園がないため、ブランコ1つでもよいので、小さな子どもが遊べる場所を地域ごとに設置しては。

■危険箇所の確認
身の回りの危険箇所についてアンケートを取るなど、危険箇所を把握することで、安心安全な生活につながるのでは。

■高校生が参加できるイベントの継続
令和5年度に高校生ご当地グルメ甲子園「in西予」を開催し、市内3校が交流することができた。市および各校のPRにもなることから、令和6年度以降も料理対決に限らずイベントを継続し、地域活性化へつなげては。

■潮彩館の活性化
敷地が広いことを活用し、キッチンカーなど何かしらのイベントを月に1回程度開催し、集客につなげては。

**野村高等学校にて
(令和5年11月15日)**

■野村球場の修繕
野村球場の照明は暗く、一部切れている。
電気代削減にもなるLEDに変更し、スコアボードなども、快適な部活動が行えるように改修を。

■みんなで気軽に勉強できる場の提供
高校生が気軽に勉強したり、みんなで楽しく飲食したりしながらくつろげる場所が欲しい。
支所や地域づくり活動センターの一部を開放し、企画・運営を高校生主体で行い、高校生の自由な発想で使いたい。

■「ゆめちゃんこ」の開館時間延長
部活動がない日の学校帰りに、図書館を利用しようとしても、土・日は午後5時までしか開館していない。
学校帰りにも気軽に立ち寄り、勉強などに利用できるよう開館時間の延長を。

■公営塾講師の増員
あやくも塾は、多いときは28名の参加があり、常時13名程度の塾生がいる。サポートに入っていたいただいている先生も受験期の3年生の指導を行っており、早急に増員を。

令和5年 第4回定例会



西予市のこんなことが決まりました。
会 期 11月27日～12月15日
会議期間 19日間

第4回定例会の議案は

令和5年度補正予算	8件
契約案件	3件
条例制定	1件
条例の一部改正	12件
指定管理者の指定	5件
土地の確認	1件
字の区域の変更	1件
請願	2件
意見書案	2件

今号では、その中から1つをPick up

全ての議案名と結果は、P10ページをご覧ください。

年頭のごあいさつ

西予市議会議長 河野 清一

市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。日頃から、市議会に対して温かいご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻や円安等による物価高騰が生活に大きな影響を及ぼしました。しかし、新型コロナウイルスなどの交流活動が再開され市民生活に活気が戻っているように感じます。

市立病院・つくし苑の経営改革については、住民説明会でも大きな反響があり、議会も特別委員会を設置して、調査・研究を進めています。今後は市や医師・医療従事者、地域医療振興協会などと意見交換を実施して最良の方針を検討し、提案をまとめる予定です。

当議会は「開かれた議会」を目指し各常任委員会ですら事務調査や意見交換会を行っています。また、市内高校生との意見交換会も実施しており、その場で高校生から提案のあった「高校生ご当地グルメ甲子園in西予」が去る11月11日に開催され、盛会に終わりました。今後も取り組みたいと思います。

結びに当たり、本年が皆様にとりまして、希望に満ちた幸多い年になりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



議案ピックアップ



〈議案第103号〉令和5年度西予市一般会計補正予算(第10号)

Pick up 1 物価高騰対策の交付金を活用した生活者及び事業者支援事業

【福祉課】4億6491万7千円

- ① 物価高騰対応重点支援事業(社会福祉費)
令和5年度住民税非課税世帯(基準日12月1日)
1世帯7万円×6600世帯

案内文書送付 令和5年12月下旬



支給日

1回目 令和6年1月19日(金)

随時支給



申請〆切 令和6年3月末を予定

- ② 会計年度任用職員給与費(物価高騰対応重点支援事業)
会計年度任用職員の経費

【農業水産課】1億7074万6千円

- ① 畜産配合飼料価格高騰対策支援事業第3弾(愛媛県事業)
令和5年度の配合飼料価格安定制度補填対象数量
×1500円/t
- ② 畜産飼料価格高騰対策支援事業第4弾(農業費)
給餌量/日×高騰額/kg×給餌日数
×飼育頭数×6分の1
- ③ 魚類養殖等特別支援事業
令和5年度中に保険期間が開始となる共済契約掛け金の4分の1の補助(上限100万円)

【経済振興課】9152万8千円

- ① せいのGOTO買い物キャンペーン商品券事業
5千円分の商品券を4千円で販売(プレミアム率25%)
500円券10枚つづりを1冊とし、8万2千冊発行
販売及び使用期間・令和6年3月中旬～6月30日まで
購入資格・制限なし(西予市民以外でも店舗を利用する人
販売店舗・市内店舗を有する法人又は個人事業主
購入限度・各取扱店舗1人2冊(8千円)まで

【学校教育課】1166万6千円

- ① 学校給食食材購入支援事業
当初予算分・(4月～3月)
児童生徒数(食数)×日数(年間)×1食20円
補正予算分・(1月～3月)
児童生徒数(食数)×日数(年間)×1食25円(加算)

A 条例中減免の規定も謳っているが、学生の利用料金については、市内体育施設の状況を調査し検討していく。

Q 西予市肱川河川沿い復興公園条例制定で今後整備予定のスポーツ施設を中高生が使用する場合の利用料金は

A 現地調査等を行い設計しているが、工事業者が決定した後、さらに詳細な現地調査を進め機器の調整、必要性を検討した結果、追加の整備工事を行うこととした。今後は設計の段階から業者とも話しを進め、追加工事が少なくなるように努める。

8件の議案を審査

Q 三瓶サブセンター整備工事変更請負契約は空調機の仕様変更、それに伴う付帯工事の追加等による変更契約であるが、当初の設計段階で見極めることはできなかったのか

Q 西予市民病院事業会計操出の詳細は

A 人事院勧告による職員給与費の増加やリハビリ医療の経費、高度医療の経費に対して支援するため。

Q 西予市生活交通バス条例の一部を改正する条例制定で10枚分の金額で11枚の回数乗車券を13枚に変更して販売することになった見直し経緯は

A 市内温泉利用者より、温泉バスが廃止され生活交通バスを利用せざるを得なくなり経済負担が増えたとの意見があり、回数乗車券の枚数を増やすことで利用者の経済的負担軽減と生活交通バスの利用促進につなげるために取り組む。

総務常任委員会



委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。

所管事務調査 せいよ人口減少対策プロジェクト

プロジェクトは5月に63名の職員が12部会を構成し、100のアイデアが出た。その後部会リーダー等で検討し、最終提案として15事業にしたり、採用事業4、再検討事業5、見送り事業6とした。

採用事業は①中学生へのせいよ版キャリア教育事業②若年層・子育て世帯が空き家を利用した移住・定住促進事業③市内で活動する大学生を通じた西予市学びのフィールド化発信事業④救急教室避難訓練指導等の消防OB活用事業。

これらの事業が成功し人口減少がゆるやかになることを期待している。



プロジェクト会議の様子

令和5年 第4回西予市議会定例会議決結果表

(令和5年11月27日～12月15日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第76号	CATV整備事業 三瓶サブセンター整備工事変更請負契約について	12月15日	原案可決
議案第77号	西予市肱川河川沿い復興公園条例制定について	12月15日	原案可決
議案第78号	西予市生活交通バス条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第79号	西予市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第80号	西予市城川特産品センター条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第81号	西予市城川食肉加工センター条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第82号	西予市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第83号	西予市惣川高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	12月15日	原案可決
議案第84号	西予市城川特産品センター等の指定管理者の指定について	12月15日	原案可決
議案第85号	西予市二及漁港利用調整施設の指定管理者の指定について	12月15日	原案可決
議案第86号	西予市明浜農産物集出荷施設の指定管理者の指定について	12月15日	原案可決
議案第87号	西予市木質パレット製造施設の指定管理者の指定について	12月15日	原案可決
議案第88号	新たに生じた土地の確認について	12月15日	原案可決
議案第89号	字の区域を変更することについて	12月15日	原案可決
議案第90号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第9号)	12月15日	原案可決
議案第91号	令和5年度西予市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	12月15日	原案可決
議案第92号	令和5年度西予市下水道事業会計補正予算(第2号)	12月15日	原案可決
議案第93号	令和5年度西予市病院事業会計補正予算(第2号)	12月15日	原案可決
議案第94号	西予市消防本部消防指令システム及び消防救急デジタル無線システム更新工事請負契約について	12月15日	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第95号	林道黒森支線地すべり災害復旧工事変更請負契約について	12月15日	原案可決
議案第96号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第97号	西予市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第98号	西予市特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第99号	西予市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第100号	西予市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第101号	西予市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第102号	西予市手数料条例の一部を改正する条例制定について	12月15日	原案可決
議案第103号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第10号)	12月15日	原案可決
議案第104号	令和5年度西予市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	12月15日	原案可決
議案第105号	令和5年度西予市介護保険特別会計補正予算(第2号)	12月15日	原案可決
議案第106号	令和5年度西予市簡易水道事業会計補正予算(第2号)	12月15日	原案可決
請願第2号	水田活用の直接支払交付金における制度見直しの中止等を求める請願書	12月15日	採 択
請願第3号	学校給食の無償化を求める請願	12月15日	不採択
意見書第3号	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書(案)の提出について	12月15日	原案可決
意見書第4号	水田活用の直接支払交付金における制度見直しの中止等を求める意見書(案)の提出について	12月15日	原案可決
報告第18号	専決処分事項の報告について	11月27日	報 告
	議員派遣の件について	12月15日	承 認

表決結果

賛否の別れた議案です。その他の議案については全会一致です。

西予市議会 令和5年第4回定例会
【会期:令和5年11月27日～12月15日】

番 号	件 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	議決日
		和	宇	信	宇	加	中	河	佐	山	竹	小	源	井	中	二	兵	森	酒		
		気	都	宮	都	藤	村	野	藤	本	崎	玉	正	関	村	宮	頭	川	井		
		数	宮	徹	俊	美	一	清	恒	英	幸	忠	樹	一	一	一	一	一	宇		
		男	久	也	文	香	雅	一	夫	明	仁	重	樹	一	一	一	一	一	之		
請願第2号	水田活用の直接支払交付金における制度見直しの中止等を求める請願書	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択	12月15日
請願第3号	学校給食の無償化を求める請願	○	×	×	×	○	×	議	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	不採択	12月15日
意見書第3号	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書(案)の提出について	○	○	×	○	○	○		×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	12月15日

(○:賛成 ×:反対 欠:欠席 除:除斥 棄:棄権) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

厚生常任委員会



4件の議案と1件の意見書(案)を審査

福祉避難所の数は

A 障害者支援施設4施設、特別養護老人ホーム7施設、養護老人ホーム2施設、軽費老人ホーム2施設、生活支援ハウス1施設、老人保健施設1施設、児童福祉施設3施設の計20施設である。

Q 出産育児一時金が増額されたが、実態調査は行われているのか

A 基本額が48万8千円に引き上げられたことにより、西予市の補助金支給額は50万円にはなっている。今後は実態を把握したうえで、精査していきたい。

Q 高度医療に要する経費とは

A 市民病院では、民間病院で賄うことのできないCTやMRI、透視機器の保守料等に充当している。

意見書(案)第3号

女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書(案)の提出について

採択

国連で採択されているということ、多くの国が賛同していること、令和2年に衆議院の内閣委員会において男女共同参画担当大臣が、しっかりとリーダーシップを持って外務省と共に取り組みたいと答弁していることなどの理由から採択と決した。



八幡浜市環境センター

所管事務調査

八幡浜市環境センターを視察

この施設は1日84トンの処理能力を持つ廃棄物焼却施設であり、西予市の可燃ごみの受け入れも行っている。

今後ともごみの減量に努め、焼却に係るコスト削減と自然環境への負荷を低減していく必要がある。

産業建設常任委員会



11件の議案を審査

Q 西予市木質ペレット製造施設の指定管理期間を3年とした理由は

A 以前は5年としていたが、当施設は令和4年12月に策定された西予市公共施設等総合管理計画において、譲渡協議を行うこととなっていることから、令和6年度から3年とした。

Q ふるさと納税において、返礼品調達等の必要経費を差し引くと、市の財源として活用できるのはどのくらいか

A 令和4年度においては、ふるさと納税に係る経費を差し引くと、市の財源として活用できるのは寄付額の約4割となる。

Q 農業集落排水施設の維持管理業務の委託先選定は

A 建設当初は地元管理としていたが、市に移管されてからは、入札により維持管理者を決定している。

Q 城川特産品センターの指定管理について、物価高騰の影響を考慮した指定管理委託料の設定をしているか

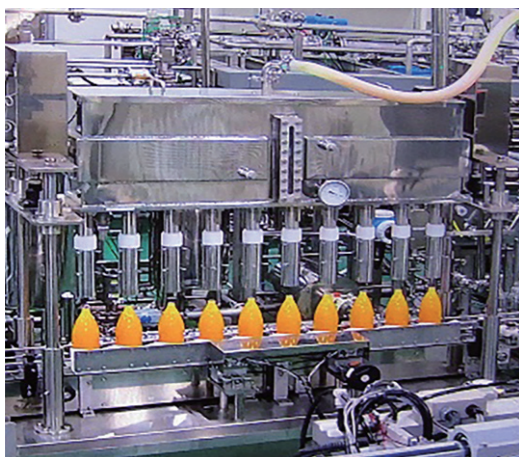
A 令和5年度から、指定管理者の経営体制が変更となり、役員も交代して業務改革を進め、さらなる売上向上を目指している。委託料については、同額とする予定である。

所管事務調査

明浜柑橘加工施設を視察

令和5年11月1日より運用開始した明浜柑橘加工施設を視察した。

インライン方式の搾汁と従来のベルト(キヤタピラ)方式の機器を導入して日量24tの原料を処理することが可能となった。また、冷凍施設が併設しており、冷凍保存した原料を夏場に瓶詰めすることができ、年間を通して稼働することが可能となった。これまで以上の売上を目指している。



瓶詰め作業

一般質問

みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。



信宮 徹也

Q 飼料高騰に対応すべく、自給飼料の生産拡大を行っていかねばならないが、今後の長期的な支援、また短期的な支援は

A 生産組織の強化、機械整備の充実を図るため、JAひがしうわ耕畜連携協議会で意見を集約し、長期的な自給飼料生産体制の構築について支援を検討していく。

Q 短期的支援については、国の重点支援地方交付金である農林水産業における物価高騰対策支援などの交付金活用を検討していきたい。

A 短期的支援については、国の重点支援地方交付金である農林水産業における物価高騰対策支援などの交付金活用を検討していきたい。



苦境に立たされている畜産業

Q 200Lから300Lの水道水を屋根の上に貯水できる太陽熱温水器は、災害時に、生活用水の備蓄にもなる。家計支援と危機管理対策の両面で有用であり、その普及は

A 国は、今後積極的に普及を目指す方針で、国内の省エネ化推進のためにも普及拡大が期待される。

Q 太陽熱温水器に係る具体的な支援策はないが、危機管理部門および環境部門と連携して検討を進めていきたい。

A 国は、今後積極的に普及を目指す方針で、国内の省エネ化推進のためにも普及拡大が期待される。



井関 陽一

Q 教育コーディネーターの活用について、現状と今後の取り組みは

A 地域と学校との連携や調整、企画・立案といったパイプ役となる人材の呼称を地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)と呼び、当市では現在配置していない。

Q 市内小中学校へのアンケートにおいて、地域コーディネーターは、設置が必要との意見で、配置に関する協議を重ねるとともに、先進事例の取組や研修会への参加など、学校と連携を図りながら検討する。

A 地域と学校との連携や調整、企画・立案といったパイプ役となる人材の呼称を地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)と呼び、当市では現在配置していない。



コーディネーター(地域学校協働活動推進員等)役割と重要性
※文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/content/20210526-mxt_chisui02-000015394_4.pdf) を加工して作成

Q 野村高校魅力化推進委員会において協議された、住環境の整備に対する支援は

A 野村高校同窓会、野村地域自治振興協議会等の地元団体が立ち上がり、具体的整備に向けて動いている。

Q 県外から迎える女子生徒のために、町内中心部にある民家の使われていない2階部分をシェアハウスとして整備する方向で話を進めており、西予市移住交流促進支援事業補助金が活用でき、改築費等の2分の1、上限150万円を検討中。

A 県外から迎える女子生徒のために、町内中心部にある民家の使われていない2階部分をシェアハウスとして整備する方向で話を進めており、西予市移住交流促進支援事業補助金が活用でき、改築費等の2分の1、上限150万円を検討中。



二宮 一朗

Q 西予市民病院から三瓶地域への帰りの便を望む声と今後の公共交通は

A 要望は市でも把握している。事業者には、以前から要望はお伝えし、確認の結果、近く利用状況調査を行い、結果を踏まえて前向きに検討していくことだった。

Q 政府の経済対策、低所得者への早期給付と、重点給付支援金の有効な事業は

A 低所得世帯への支給時期は、予算成立後、対象者へ確認書を発送し、確認期間の後に支給する。

Q 各部署で生活者支援および事業者支援に関する動向の把握、提案事業の取りまとめを行っており、迅速な支援に対処すべく、早急な予算化に向けて準備を進めている。

A 各部署で生活者支援および事業者支援に関する動向の把握、提案事業の取りまとめを行っており、迅速な支援に対処すべく、早急な予算化に向けて準備を進めている。



中村 一雅

Q 管家市政2期目の実績と課題は

A 豪雨からの復旧・復興を着実に推進し、ほぼ復旧事業完了の見通しがたった。

Q 産業振興については明浜柑橘加工施設が完成し、農業・畜産業・林業・商工業それぞれ効果的な振興施策を実施した。また、ふるさと納税についても推進体制を強化し目標である6億円を目指して取組を進めている。

A 豪雨からの復旧・復興を着実に推進し、ほぼ復旧事業完了の見通しがたった。

Q 子育てについては結婚から出産育児の各ステージを支援するため子育て世代包括支援センターを開設した。まちづくりについては令和5年4月1日に地域づくり活動センターの運用を開始した。さまざまな工夫をして地域と行政の協働によ

A 子育てについては結婚から出産育児の各ステージを支援するため子育て世代包括支援センターを開設した。まちづくりについては令和5年4月1日に地域づくり活動センターの運用を開始した。さまざまな工夫をして地域と行政の協働によ

Q 買い物困窮者の対策は

A 買い物代行サービスによるコミュニティビジネスを計画している地域もあり、行政や民間サービスが行き届かない地域で、地域主体のサービスが展開されつつあるので支援していく。



増便が待たれる時刻表



西予市の行政を司る本庁舎

一般質問



酒井 宇之吉

水道料金改定で料金収入は増えるが、今後の改修は

令和4年度と比較して令和6年度では1億500万円、令和9年度には1億4千万円の収益増が見込まれる。改修計画では、令和10年度までに耐用年数が過ぎた施設の更新費用は約30億円、そのうち管路については約18億7千万円を見込んでいる。

給食費の無償化は

現在、小中学校の児童生徒273人に対し給食費無償の就学支援を行い、物価高騰対策として全体への支援措置を講じている。現段階では、全児童生徒分の給食費無償は難しいと考えるが、今後国の動きを注視し慎重に検討していきたい。

給食費を無償化した場合の負担額推計は

保護者からの給食費が1億1600万円で、1食20円の食材補助金を追加すると約1億2500万円となる。今後も物価高騰が続くことが懸念され、食材補助金も1食につき20円から45円へ引き上げを検討している。その場合の食材補助金は約1900万円になり、給食費と合算すると約1億3500万円の財源が必要である。



せいよ西学校給食センター（宇和町）

一般質問



和気 数男

認定こども園・保護者の理解は進んだのか

説明会以降、幼稚園・保育所の保育士で構成するプロジェクトチームを立ち上げ、保護者や幼稚園教諭・保育士に寄せられた質問や要望に対応、解決できるよう協議した。検討を重ねるとともに認定こども園移行委員会を7月に設置し、園の運営方針や教育方針、目指す子供像などに対しご意見を賜っているところ、理解は進んでいると認識している。

医療改革について、医師・看護師などの理解を得ながら進めているか

これまで医師・看護師等の職員とは3施設合同検讨会や自治労連西予市職員労働組合と協議、団体交渉を重ねてきた。現時点では公立病院医療提供体制確保支援事業の中間報告がなされていないので協議が進んでいない。



新装された認定こども園

一般質問



中村 敬治

市内全体で平和祈念黙とうを実施はできないか

終戦記念日等については報道機関等で周知されており、防災行政無線を使つてまでの周知は考えていない。平和への意識を高めるためにも、広報やホームページで、8月の原爆投下の日、終戦記念日の黙とうの呼びかけは具体的に検討を進めたい。

文化財の防火対策は

文化財保存活用地域計画において、どこにどういった文化財があり、どういった災害が想定されるのかを文化財カルテで把握していく。そのうえで、危機管理課、消防、警察等とカルテを共有し、万が一への備えとしたい。



国の重要文化財 開明学校（宇和町）

地域づくり活動センター等のバリアフリー化は

地域づくり活動センターは指定避難所にも位置付けられており、利用者等の意見も聞き計画的に整備を進める。宇和小森会館、宇和ふれあいセンターは、利用者の意見も聞きトイレや玄関に手すりやスロープを設置し、バリアフリー化を計画的に進める。

移住定住・人口減少対策等について視察研修

総務常任委員会

日程及び視察先

令和5年7月19日～21日
新潟県十日町市、新潟県燕市、厚生労働省、こども家庭庁を視察した。

これから

十日町市及び燕市を参考にし、地域づくり組織や企業などと連携して移住者を受け入れる体制づくり、移住者を呼び込むだけでなく西予市に移住・定住できる仕組みづくりが重要だと考える。また、地元の若者が夢と誇りをもって西予市に残ってもらう事が大事である。

視察内容

十日町市では、豪雪地帯ということを逆手にとり「雪里留学体験ツアー」を実施し、首都圏などから大勢の応募があった。また、人口減少対策として移住コンシェルジュを民間委託して、移住相談を行っていた。

燕市では、日本一のものづくりの町として「女性が輝くつばめプロジェクト推進事業」により女性が活躍しやすい環境づくりに取り組んでいる。また「つばめ子育て応援企業サポート事業」により、育児休業を取得した男性従業員や企業に奨励金を交付するなど、すばらしい取り組みであった。



少子化・認知症対策について視察研修 厚生常任委員会

日程及び視察先

令和5年7月3日～5日
こども家庭庁、宮城県仙台市を視察した。

視察内容

こども家庭庁では「次元の異なる少子化対策の実現に向けて」説明を受けた。令和5年4月にこども家庭庁が創設されこども基本法が施行された。「こどもまんなか」社会を実現するため、基本法に基づき幅広いこども施策に関する中長期の基本的な方針や重要事項を一元的に定める「こども大綱」を年内に策定するということがあった。

東北福祉会認知症介護研究・研修仙台センターでは、認知症高齢者の現状やセンターが行っている「認知症介護実践者研修」を実施するためのカリキュラム立案ならびに講師を養成する「認知症介護指導者研修」の説明を受けた。

国見包括支援センターでは、長年認知症カフェの開催を行っており、認知症の方、家族、地

域の方誰でも参加できる場として地域団体等と共催しカフェ形式で行っているということであった。

これから

西予市においても、少子化対策を進めるため年内にこども基本法に基づき「こども大綱」が策定されるとのことで、今後の国や県からの情報に注視する必要がある。

認知症対策については、85歳以上の認知症の割合は約40%とのことで、西予市においても認知症介護指導者を養成し、地域の認知症ケアの質の向上をはかる必要がある。また認知症カフェの開催を増やし、地域の人たちが集まれる場所を増やすことも求められる。



高知県中土佐町議会・越知町議会視察 議会だより編集委員会

日程及び視察先

令和5年11月13日～14日
高知県中土佐町議会、越知町議会を視察した。

視察内容

高知県中土佐町議会では、議会広報広聴常任委員会の方々と意見交換をした。当市と似たような編集過程ではあったがその中で、住民の声を拾う企画、一般質問の追跡記事を掲載していた。また、議会傍聴、議員出張懇談会等、市民の参加を呼びかける記事を掲載していた。

高知県越知町議会では、議会広報常任委員会の方々と意見交換をした。

その中で、編集体制は任期4年の申し合わせとなっていた。表紙は、子どもを中心にできるだけ動きのあるものを採用していた。政策提言など議会として住民にアピールできるものを特集されていた。

視察研修は平成16年から休止されていた。平成19年から今日

までに越知町議会へ視察に訪れた市町は41にのぼっていた。また、町村議会広報全国コンクールでは、平成17年から今日までに13回入賞しており、特筆すべきは第31回大会では全国3位（優秀賞）に入賞を果たしている。

これから

両議会とも市民にわかりやすく読みやすい内容であること、読む人の側に立って、一般質問の追跡記事や地域の身近な話題、住民参加欄、議員の声なども企画されており、とても参考になった。当委員会でも意見交換をして取り入れられる事があれば取り入れたい。



ふるさと納税について視察研修 産業建設常任委員会

日程及び視察先

令和5年7月5日～7日
山梨県山梨市、笛吹市、総務省を視察した。

視察内容

山梨市の納税額は、令和元年度の7億3818万円から4年度には35億8675万円、笛吹市では、令和元年度の2億3978万円から令和4年度には、31億6301万円と近年大幅に増加している。

両市とも、返礼品の9割がぶどうや桃などのフルーツ類であり、需要が高まる年末と時期が外れていた。対策として、先行予約制度を導入したことが大きく伸びた要因であると説明があった。

総務省では、制度の趣旨や基本的な仕組み、これまでの見直しの内容、令和5年10月から実施された指定基準の見直しについて研修を行った。

これから



当市には、山梨県のように飛び抜けた返礼品が存在しない。しかしながら、多種多様な品を用意することができ、カタログギフトや定期便の様な仕組みが構築できないか、調査研究が必要である。

事務事業を一般社団法人に委託しており、連携をより密にして、積極的な情報発信や魅力的な返礼品の開発に取り組む必要がある。

地域医療と西予市立病院等の 在り方調査特別委員会より



当委員会は、西予市民の地域医療体制等の確保を図り、今後の西予市立病院およびつくし苑等の在り方について調査研究を進めるため、病院等施設職員との意見交換などを行い、現場の声を聴くとともに現状の把握に努めてまいりました。

この度、西予市主催の「西予市地域医療福祉に関する市民説明会」が次の日程で開催されることとなり、当委員会としても説明会に参加し、市民の皆さんの貴重なご意見を幅広くお聴きいたします。

お知らせ



地区	場所	日時
明浜地区	明浜支所（2階大会議室）	令和6年1月23日（火） 19時00分～20時30分
三瓶地区	西予市三瓶保健福祉総合センター多目的室（三瓶支所2階）	令和6年1月29日（月） 19時00分～20時30分
宇和地区	西予市教育保健センター（4階大ホール）	令和6年1月31日（水） 19時00分～20時30分
野村地区	野村支所（3階大会議室）	令和6年2月1日（木） 19時00分～20時30分
城川地区	城川支所（3階大会議室）	令和6年2月2日（金） 19時00分～20時30分

きかせて！あなたの夢



西予市の中学生が将来の夢を語るコーナーです。



わかやま 和賀山 かなだん 花暖さん（城川中学校 3年）

私の夢は、図書館司書になることです。図書館司書は、本の貸出、発注、読書案内をします。この仕事を目指すようになったきっかけは、私自身が本が好きだからです。そのため、本を借りるために何度も図書館に通っていましたが、はじめは漫画ばかり読んでいましたが、司書の方に話しかけてもらって勧められた本を読んだり、私の好きな本のことについて話してもらったりしているうちに、小説を読むのも楽しくなりました。この仕事に就いたら、本の面白さを伝えたり、本が好きな人に寄りそったりと、私も同じことができるようになりたいです。

これからももっともっとたくさんの本を読んで、いろいろな見解を理解できる広い心を持った人になりたいです。

議会レポート 姉妹市町黒松内町より訪問団が来られました

平成4年から西予市（旧野村町）と北海道黒松内町が姉妹市町となり令和5年で30周年を迎えるにあたり、黒松内町から鎌田町長、福本議長、菅副議長、画家の三浦さんと職員2名が西予市へ来られました。

四国西予ジオミュージアムや卯之町駅前複合施設ゆるりあんの見学、野村町では豪雨災害の被害や復興状況を語り部の方から説明を受けられました。

姉妹市町30周年記念式典では、共同宣言に署名・木製宣誓書の交換、当市からはタペストリー、黒松内町からは三浦さんのイラストがそれぞれ贈呈されました。乙亥太鼓の披露後、旧野村支所横に記念植樹を行いました。

これからも姉妹市町として様々な面で連携し、たくさんの市民町民間の交流が永く続くことを祈念しております。



編集後記

近年選挙の投票率低下が著しくなっている。国政選挙に限らず、地方自治体の首長や議会議員選挙も同じ傾向になっている。政治への関心や期待が薄くなってきているだけではないかもしれないが、民主主義にとって、また、人口減少が顕著な地方の未来にとって、不幸なことだと思っ。

4月28日、西予市長・西予市議会議員選挙の投票日には一人でも多くの有権者の投票を期待せずにはいられない。

（二朗）

◎編集委員

委員長 小玉 忠重
副委員長 和氣 数男

信宮 徹也

加藤 美香

佐藤 恒夫

井関 陽一

二宮 一朗

